

第1回 西小学校改築検討協議会議事概要

1 日時

令和7年(2025年)9月24日(水)10:00～12:00

2 場所

西小学校 2階多目的室

3 出席者

別紙のとおり

4 協議会次第

(1) 開会あいさつ(学校配置マネジメント担当課長)

西小学校は建設後53年が経過し、老朽化が進んでいることから、建て替えを行うこととした。今回は学校施設だけでなく、児童会館や地域会議室を一体的に整備予定。札幌市の「学校施設維持更新基本計画」では、従来は60～80年での建て替えとしていたが、今後は80年～100年持続させることを目指している。

地域の皆さま、保護者の皆さま、学校現場に携わる皆さまと意思を一つにして、より良い学校づくりを目指すべく、忌憚のないご意見をいただきたい。

(2) 改築検討委員会・協議会の趣旨説明及び基本設計のスケジュールについて

(学校配置マネジメント担当係長)

【資料「改築検討委員会・協議会体系図」、「基本設計 想定スケジュール」】

ア 改築検討委員会について

改築検討委員会とは、改築の基本設計を行う際に、学校に立ち上げていただいている組織であることを説明。

イ 基本設計のスケジュールについて

資料をもとに、改築検討協議会及び住民説明会のスケジュールを説明。

(3) 学校施設と児童会館の複合化について(整備事業推進担当係長)

【資料「学校施設と児童会館の複合化について」】

宮の沢児童会館を、今回の校舎改築にあわせて、新校舎と複合化した児童会館として整備する旨、複合化後の児童会館の概要、整備内容について説明。

(4) 地域会議室の併設について(区政係長)

今回の校舎改築にあわせて、新校舎と複合化した地域会議室を併設する旨、これまで同様の事例が3校ある旨、複合化後の地域会議室の概要、整備内容について説明。

(5) 新校舎の配置計画案について(施設整備係)

【資料「西小学校改築ほか工事基本設計 第1回改築協議会」】

ア 基本方針・設計の考え方

「多様で柔軟な学習空間」、「健やかな学習・生活環境」、「地域との円滑な連携」、「環境への配慮」の4点を目標として施設整備を計画している旨説明。

イ 配置計画案について

札幌市小・中学校施設整備基本設計指針、西小学校改築ほか工事基本計画及び敷地の周辺環境や現状建物配置から、「安心安全で機能的な学校」、「周辺環境との調和」、「屋外環境」、「経済性」、「工期・施工計画」の5つのポイントに沿って施設配置計画を進める旨説明。

現校舎位置での建て替えについては、全体工程やグラウンドの使用不可期間が長くなること、引っ越し作業が2回となる、仮設校舎の建設により多額の費用が発生する等、複数の課題があることから、既存校舎を使いながら敷地内の別の場所に建てる配置計画案とした旨説明。

ウ 事業スケジュール

令和7年度基本設計、令和8年度～令和9年度実施設計の想定である旨説明。

(6) 配置計画案等に関する主な意見・質疑応答

質 疑	回 答
地域会議室は、128㎡の中にトイレなども整備するのか。 地域会議室の面積はできるだけ広くしてほしい。	そのとおり。 まずは設計の中で、できる限り会議スペースを確保できるよう、配置の工夫を検討したい。 また、児童会館の多目的室を共有するなどの事例もあり、運用面での工夫も検討したい。
北西側の住宅地との距離が7m程度と説明があったが、近隣住民がどう受け止めるか心配。近隣住民へは個別に対応した方がよいのではないか。	地域の方々にご理解いただくことは重要と考えており、本日の資料等をHPにて公表・意見募集し、地域の方のご意見を聞きながら検討を進めていく予定。それに加えて、近隣の方々への周知・説明方法など、他にできることはないか考えていきたい。
昇降口(玄関)は1か所のみか。現在の校舎は2箇所あり、多方面からアクセスしやすい。	1か所のみだが、入口は発寒11号線側のみではなく、発寒西公園側からも敷地内を通して入れるようにする予定。
駐車場は何台分整備するのか。	40台程度の想定。
配置計画案等についての意見	
校舎については、子どもなどへの影響を踏まえると、提案どおりグラウンド側に配置するのがよい。	
保護者に対しては、原則徒歩での来校をお願いしているが、荒天時は下校時間帯の渋滞がひどくなる。配置案では発寒11号線側が昇降口となるため、この道路に路駐が	

増えると地域の方々への迷惑にもなってしまいうほか、子どもたちの交通安全の面でも不安。駐車場を確保するだけでなく、ロータリーなどの設置も検討してほしい。

児童会館・地域会議室の利用者が、南東にある施設利用者用駐車場を利用する際、グラウンドの脇の通路を使用する場合は防犯上の問題があるのではないかと。部外者がグラウンドでの授業中に入らないように、動線計画を整理してほしい。

事例として、地域会議室と児童会館の複合化を行っている学校の動線計画を示してほしい。複合化により地域の人が入れるようになったため、防犯上の観点から十分配慮してほしい。

【結論】

学校配置については、今回提案した配置計画案をベースとして設計し、次回協議会で教室等の詳細配置を検討することとする。

(7) 改築検討委員会委員長あいさつ(西小学校長代理:西小教頭)

50年以上が経過し、建て替えとなることには、昭和の学校がなくなる寂しさも感じる。しかし、エアコンが整備され、光が差し込む安心安全な校舎になることへの期待がそれを上回る。

この校舎が100年耐え得るものとなるよう、子どもたちの安全安心が確保される場所、そして地域の方々が集える場所として、様々な配慮や検討が必要であると、本日の議論を通じて改めて気づかされた。

今後も皆様からのご意見を頂戴し、それらのご意見や思いを一つにすることで、100年愛される学校にしたいと考えているので、協力をお願いします。

以上